

遺族議員協議会総会で陳情する水落敏栄本会会長
=12月9日令和2年度
政府予算

本会要望概ね達成 第11回特別弔慰金支給決まる

令和2年1月15日
第829号

一般財団法人日本遺族会
〒107-0051 東京都千代田区一丁目六番地
九段南
三階
電話 03-3261-5521
電報 振替行 00160-6-25389
毎月1回15日発行
定価 1部130円(税込)

日本遺族会は國の礎となられた
英靈顯彰をはじめ、戦没者の遺族
の福祉の増進、慰藉救濟の道を開
くと共に、道義の昂揚、品性の涵
養に努め、世界の恒久平和の確立
に寄与することを目的とする。

令和2年度政府予算に
おける戦没者の待遇は、遺骨
収集事業関係費では、本
給に係る事務経費や、公
務扶助料、遺族年金等の
年額予算に比べ六億四千
万円が計上された。(詳
細は「面接載」)

万円が計上され、ご遺骨
の鑑定に係る経費が大幅
に増額された。戦没者遺
児による慰靈と好親善事
業は、本年と同様に十七
地域、九百人を確保した。
また、八月十五日の全国
没者遺族大会を自民党
本部八ホールで開催し
るよう陳情を行った。そ
の後、「第七十五回全国戰
没者遺族大会」を自民党
本部八ホールで開催し
長、常務理事が出席して
第11回特別弔慰金の支
給に係る事務経費や、公
務扶助料、遺族年金等の
年額予算に比べ六億四千
万円が計上された。(詳
細は「面接載」)

今年は56年ぶ

りに東京で夏季季
ンピックも東京

五輪が開催され

ました。さらには、昭

和館事業では新規に、

昭和館設備の特別修繕に

戦没者追憶式への国費参

列者が五人増え、六十人

とになった。さらには、昭

震災から9年、阪神淡路

で開催される▼東日本大

震災から9年、阪神淡路

要望事項実現に向け

第75回全国遺族会を開催

日本遺族会は、十二月九日、東京千代田区の自由民主会館にて、第七十五回全国戦没者遺族大会を開催し、令和二年度政府予算に本会の要望事項が完全実現するよう決議した。大会終了後、関係大臣、自民党所属国会議員らに陳情運動を行い、本会の要望事項は政府予算に概ね盛り込まれた。

遺骨收集を実施

パラオ等から10柱奉還

未送還遺骨の情報収集

情報収集

東部ニューギニアで
の遺骨情報収集等を行な
う現地調査に、本会は参
加協力をを行つた。

調査第六次派遣は、十二
月七日から十二月二十日
の期間で実施した。
派遣団は、ニューギニ
ア島のモロバ州サラモア
から南へ二千キロの山岳
地帯に、二十人ばかりの
兵士も同行する。

イモモサで遺骨調査と収集作業を行つた。
遺骨鑑定により、五柱の遺骨を奉持し十一日帰国した。

翌十三日には、千鳥ヶ浦滅殺者墓地で遺骨引渡式が行われ、遺骨が派遣団の手から厚生労働省職員へ引き渡された。

公務扶助料等年額一覽表

種類	令和2年4月より(月額)	対象遺族
公務扶助料	1,966,800(163,900)	軍人(少佐まで同額)
特例扶助料	1,573,500(131,125)	軍人(少将まで同額)
扶養加給	72,000	軍人
先順位遺族年金	1,966,800(163,900)	軍属・一部軍人
同遺族給与金	1,966,800(163,900)	準軍属
同特例遺族年金	1,573,500(131,120)	軍属・一部軍人
同特例遺族給与金	1,573,500(131,120)	準軍属
後順位遺族年金	72,000	軍属・一部軍人
同特例遺族給与金	56,400	準軍属
他に公扶受給者のある年金	193,200	軍人
特設年金	456,400	軍人、軍属、準軍属
特例特設年金	335,000	同上
対馬丸特別支出金	1件・年額1,376,760	遭難学童

(注)上記の年額表は、日本遺族会事務局による試算で、多少異動することもあるので、ご了承下さい。

本会事業参加者
の皆様へ

好
業
事
善
親
靈
友

一般財団法人 日本遺族会への賛助金のお願い

日本遺族会では、英靈顕彰や遺族保護など様々な活動のために賛助金を募っております。本会は、これまで英靈の顕彰並びに戦没者遺族の福祉増進をはかるため、日々活動を行ってきたところでございますが、東日本大震災により収益部門であった九段会館が閉館したことに伴い、現在、慰靈友好親善事業をはじめ遺骨収集帰還等各種事業の継続が大変厳しい状況にあります。

本会をいたしましたは、各種事業を行うにあたり、今後とも努力していくことは勿論のことですが、戦没者ご遺族並びに本紙ご読者、本会の諸事業にご賛同される皆様方より一層のご支援・ご協力を仰がなければなりません。

本会の活動の趣旨にご理解を賜り、何卒ご賛同いただきますようお願い申し上げます。

大変恐縮ですが、ご賛同いただいた方の氏名を本紙に掲載し、お礼に代えさせていただきます。

* 賛助金につきましては、誠に勝手ではございますが、お一人様 1万円程度からお願いしております。

* ご不明な点は本会事務局(電話03-3261-5521)までお問い合わせ願います

水落敏栄 日本遺族会会長
総括団長とする
訪問団は、十二月十三日

三笠宮 瑞子女王殿下に
ご接見の榮を賜る

日本遺族会の「戦没者遺児による慰靈友好親善事業」が実施され、ミャンマーの各地に三十七人の遺児が参加した。一行は亡き父の眠る各地を訪れ、慰靈追悼を行った。学校等に学用品等を寄贈した。また、ミャンマー訪問中の三笠宮瑞子女王殿下より訪問団にご接見の榮を賜った。

各地で亡き父へ語りかける ミャンマーを実施

ノマード訪問中の三笠宮瑞子女王殿下に接見を賜るという榮をもくした。

十九時過ぎ、水落会長が先導で三笠宮瑞子女王殿下は、訪問団一行が靖国神社に参集、結団式を行った。その後、ご本殿に上り昇殿奉持を行つた。

十一月十四日、ヤンゴン市内のホテルで、ミャンマー平和記念碑にて、ビルマ平和記念碑の手で迎える中ホテルバンケットに入場された。

初めて水落会長がこの度のミャンマー訪問に参集したことにお礼を申しあげます。これまでの遺族や遺族の活動に、呂家がお心

を寄せていただいていることに感謝申しあげ、恒久和平を希求する活動を続けてることをお誓い申します」と挨拶した。

その後、各班担当の事務局より各班の日程説明を行つた。

A班は、モバリン、サトン、ムドン、タウイ、カニクイン、ピュ、トン、マイヨー、マンダレー、C班は、パガン、メークーラ、キヤウセ、モガウン、ミートキーナ、エミヨー、マンダレーで亡き父に語りかけた。

B班は、パガン、メークーラ、キヤウセ、モガウン、ミートキーナ、エミヨー、マンダレーで亡き父に語りかけた。

C班は、ブローム、カラーフ、フォートホワイトの各地で戦没者の御靈に手を合わせた。

また、一行は、本事業

を尽くした。

一行は、二十一日全ての日程を終え全員無事帰

行つた。

十九日在ミャンマー日

のもう一つの目的である

友好親善を各地で実施

小学校や病院等を訪問し

学用品、衣類、車椅子等

を寄贈して民間外交を

行つた。

日本大使館丸山市郎特命

全権大使、ヤンゴン日本

人会等の参列のもとミャンマー全戦没者追憶式を

挙行、英靈の誠

トナード、モバリン、サ

トウイ、ムドン、タウイ、

カニクイン、ピュ、トン

マイヨー、マンダレー

で亡き父に語りかけた。

ミャンマー平和記念碑

の手で迎える中ホテル

バンケットに入場された。

初めに水落会長がこの度のミャンマー訪問に

ハービー昇殿奉持を行つた。

ミャンマー平和記念碑

の手で迎える中ホテル

バンケットに入場された。

ノマード訪問中の三笠宮瑞子女王殿下に接見を賜るという榮をもくした。

平和を希求する活動を続けてることをお誓い申します」と挨拶した。

その後、各班担当の事務局より各班の日程説明を行つた。

A班は、モバリン、サ

トウイ、ムドン、タウイ、カニクイン、ピュ、トン

マイヨー、マンダレーで亡き父に語りかけた。

B班は、パガン、メーク

クーラ、キヤウセ、モガウン、ミートキーナ、エミヨー、マンダレーで亡き父に語りかけた。

C班は、ブローム、カラーフ、フォートホワイトの各地で戦没者の御靈に手を合わせた。

また、一行は、本事業

を尽くした。

一行は、二十一日全ての日程を終え全員無事帰

行つた。

十九日在ミャンマー日

のもう一つの目的である

友好親善を各地で実施

小学校や病院等を訪問し

学用品、衣類、車椅子等

を寄贈して民間外交を

行つた。

日本大使館丸山市郎特命

全権大使、ヤンゴン日本

人会等の参列のもとミャンマー全戦没者追憶式を

挙行、英靈の誠

トナード、モバリン、サ

トウイ、ムドン、タウイ、カニクイン、ピュ、トン

マイヨー、マンダレーで亡き父に語りかけた。

C班は、ブローム、カラーフ、

フォートホワイトの各地で戦没者の御靈に手を合わせた。

また、一行は、本事業

を尽くした。

一行は、二十一日全ての日程を終え全員無事帰

行つた。

十九日在ミャンマー日

のもう一つの目的である

友好親善を各地で実施

小学校や病院等を訪問し

学用品、衣類、車椅子等

を寄贈して民間外交を

行つた。

日本大使館丸山市郎特命

全権大使、ヤンゴン日本

人会等の参列のもとミャンマー全戦没者追憶式を

挙行、英靈の誠

トナード、モバリン、サ

トウイ、ムドン、タウイ、カニクイン、ピュ、トン

マイヨー、マンダレーで亡き父に語りかけた。

C班は、ブローム、カラーフ、

フォートホワイトの各地で戦没者の御靈に手を合わせた。

また、一行は、本事業

を尽くした。

一行は、二十一日全ての日程を終え全員無事帰

行つた。

十九日在ミャンマー日

のもう一つの目的である

友好親善を各地で実施

小学校や病院等を訪問し

学用品、衣類、車椅子等

を寄贈して民間外交を

行つた。

日本大使館丸山市郎特命

全権大使、ヤンゴン日本

人会等の参列のもとミャンマー全戦没者追憶式を

挙行、英靈の誠

トナード、モバリン、サ

トウイ、ムドン、タウイ、カニクイン、ピュ、トン

マイヨー、マンダレーで亡き父に語りかけた。

C班は、ブローム、カラーフ、

フォートホワイトの各地で戦没者の御靈に手を合わせた。

また、一行は、本事業

を尽くした。

一行は、二十一日全ての日程を終え全員無事帰

行つた。

十九日在ミャンマー日

のもう一つの目的である

友好親善を各地で実施

小学校や病院等を訪問し

学用品、衣類、車椅子等

を寄贈して民間外交を

行つた。

日本大使館丸山市郎特命

全権大使、ヤンゴン日本

人会等の参列のもとミャンマー全戦没者追憶式を

挙行、英靈の誠

トナード、モバリン、サ

トウイ、ムドン、タウイ、カニクイン、ピュ、トン

マイヨー、マンダレーで亡き父に語りかけた。

C班は、ブローム、カラーフ、

フォートホワイトの各地で戦没者の御靈に手を合わせた。

また、一行は、本事業

を尽くした。

一行は、二十一日全ての日程を終え全員無事帰

